

最新情報を
毎月発信!

滋賀県立成人病センター

第21回 がん診療セミナー

滋賀県立成人病センターでは、がん診療を担う若手医師養成を目的とした「がん専門医臨床研修プログラム」の一環として、毎月1回「がん診療セミナー」を開催しております。

このセミナーは、研修プログラムを受講する医師だけでなく、看護師、技師、その他の医療職を対象としたオープンセミナーとして開催いたします。県内医療機関のみならず、関心のある方でしたら、どなたでもご参加いただけます。多数のみなさまの参加をお待ちしています。

10月26日(水)
17:30~19:00

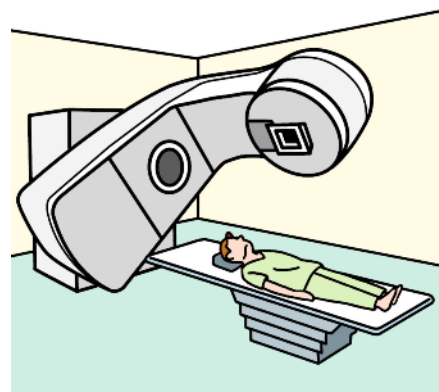
緩和ケアにおける 放射線治療の役割と進歩

がん診療においては、完治が困難な状況でも、症状に応じた緩和ケアを受け、生活の質を保つことは非常に重要です。放射線治療は「がんを治す」ためだけでなく、がんに伴うつらい症状を「緩和する」ことにおいても非常に有効な治療法です。

さらに、放射線治療技術の進歩により、より副作用の少ない治療が可能になってきました。今回のセミナーでは、緩和ケアにおける放射線治療の役割と進歩について、これに携わる医師・放射線技師・看護師それぞれの立場からお話します。

- プログラム -

- 1 緩和的放射線治療の役割と進歩**
成人病センター放射線治療科 科長 山内智香子
- 2 疼痛緩和のためのRI治療薬「メタストロン」の紹介**
成人病センター研究所 総括研究員 東 達也
- 3 緩和的放射線治療における放射線技師の役割**
成人病センター放射線部 主任主査 岩崎 甚衛
- 4 放射線治療を受ける患者の看護**
成人病センター看護部 看護師長 掛谷 理恵
(がん放射線療法看護認定看護師)



日時 平成23年10月26日(水) 17:30~19:00

(受付17:00~)

会場 滋賀県立成人病センター 研究所講堂

【住所】守山市守山5-4-30

【交通】JR守山駅からバス約10分

対象者 医療関係者(一般の方のご参加も歓迎します)

定員 150名(当日先着順)

申込不要・参加費無料・駐車場無料(受付で無料化手続きします)

【会場案内図】



今回のセミナーは日本医師会生涯教育制度指定講習会(1.5単位)です。